

(様式 6 - 1)

実績概要 (ホームページ掲載用)

研究又は活動のテーマ	五ヶ瀬川流域の魅力を伝え、次代へとつなぐ活動
助成事業者	NPO法人五ヶ瀬川流域ネットワーク
代表者	理事長 土井 裕子
<p>(目的)</p> <p>五ヶ瀬川流域を中心に、延岡市内の子ども達を対象にカヌー体験や川遊び、川の生き物採取や水質の調査等の河川や対象者に合わせた活動の機会を提供し、川に親しみを持ちながら遊び・学ぶことの出来る活動を行う。併せて河川環境美化活動も行い、美しいみやざきづくりを啓発していく。</p>	
<p>【概要】</p> <p>延岡市内の子ども達やその保護者を対象に、自然体験活動を通して自然に触れて見つめ直す機会を提供し、自然愛護の意識の構築を図るとともに、ゴミ拾い活動を通して河川環境の美化に努める。</p> <p>実施日及び実施内容等</p> <p>①実施日 令和3年8月2日(月) 内 容 カヌー体験・干潟体験・降雨体験 場 所 友内川及び北川、リバーパル五ヶ瀬川 対象者 旭児童館(子ども16名・引率4名)</p> <p>②実施日 令和3年8月5日(木) 内 容 干潟観察・川流れ体験 場 所 友内川及びリバーパル五ヶ瀬川 対象者 こぼと児童館(子ども23名・引率3名)</p> <p>③実施日 令和3年8月19日(木) 内 容 干潟観察・川流れ体験 場 所 友内川及びリバーパル五ヶ瀬川 対象者 こぼと児童館・児童クラブ(子ども26名・引率4名)</p> <p>④実施日 令和3年8月25日(水) 内 容 カヌー体験 場 所 友内川及び北川 対象者 こぼと児童館(子ども12名・引率2名)</p>	

【概要】

- ⑤実施日 令和3年8月26日（木）
内 容 カヌー体験
場 所 友内川及び北川
対象者 こばと児童館（子ども12名・引率2名）
- ⑥実施日 令和3年8月27日（金）
内 容 カヌー体験
場 所 友内川及び北川
対象者 童夢館（子ども12名・引率2名）
- ⑦実施日 令和3年9月19日（日）
内 容 カヌー体験
場 所 友内川及び北川、リバーパル五ヶ瀬川
対象者 ガールスカウト宮崎県第4団（子ども7名・引率5名）
- ⑧実施日 令和3年10月16日（土）
内 容 野鳥観察会
場 所 友内川周辺及びリバーパル五ヶ瀬川
対象者 一般（子ども2名・大人7名）
- ⑨実施日 令和3年10月22日（金）
内 容 フィールドビンゴゲーム
場 所 友内川遊歩道及びリバーパル五ヶ瀬川
対象者 高千穂小学校2年生（子ども47名・引率4名）

■効果と今後の課題

今回は8回の実施で、計190人の参加があった。活動内容も対象者に合わせてフィールドビンゴゲーム、野鳥観察会、干潟で生き物探し、カヌー体験等のプログラムを設定することが出来た。

ゴミ拾い活動も継続して行うことできれいな河川環境が整えられた。新型コロナウイルスの影響で活動範囲を広げることが難しい現状があったが、それでも友内川を中心に環境美化活動を子ども達とその保護者で出来たのはとても意義のある活動だった。

干潟での活動においても友内川には貴重な動植物が生息していることを実際に見てもらえることが出来た。絶滅危惧種が身近にいるということが分かり、より自然に対して愛護の意識が高められた。

環境美化活動は継続していくことが求められるため、今後も感染対策を取りながら活動の定着を図っていく。教育機関等も野外での活動を積極的に取り入れるところも増えているため、それぞれの地域の川での活動へ展開できるように持続的な環境保護活動等を行っていく。